

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐南工業高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和5年11月2日(木) (書面開催)
- 3 開催場所 委員による文化祭参観、校内見学を予定していましたが、インフルエンザ感染拡大のため、書面開催に変更しました。
- 4 参加者

| | | |
|-------|---------|-----------|
| 会 長 | 山 口 禎一郎 | 山口鋼業株式会社 |
| 副 会 長 | 後 藤 潤 一 | 同窓会・育友会役員 |
| 委 員 | 透 千 保 | アナウンサー |
| | 奥 田 智 彦 | 育友会会長 |
| | 正 村 美 里 | 岐阜県美術館 |
| 学 校 側 | 各 務 友 浩 | 校長 |
| | 柴 田 祐 一 | 教頭 |
| | 大 西 護 | 教頭 |
| | 新 田 雄 一 | 事務長 |
| | 福 永 繁 隆 | 総務部長 |
| | 三 輪 照 導 | 生徒指導部長 |
| | 村 瀬 太 康 | 進路指導部長 |
| | 稲 葉 尚 人 | 工業部長 |

5 会議の概要(協議事項)

(1) 学校長挨拶(7月~10月の学校の様子)

(2) 各分掌からの報告

- ・総務学習部から「学校アンケート」について
- ・生徒指導部から「自転車利用に関するアンケート」について

意見1:保険加入について、「知らない」と答えている生徒が半数近く、またはヘルメットの着用についても「着用するつもりがない」と回答する生徒が半数を超えており、やはり努力義務化後も安全意識が低い事がうかがえる。

我が家でも、自分自身が自転車に乗る際は着用しているが、なかなか子どもたちには浸透しにくい。なぜ着用しないのか聞いてみたところ、周りが被ってないからと返ってきた。

「車のシートベルト、自転車のヘルメット着用が当たり前、自分の身は自分で守る」が出来るよう、生徒指導部主導で安全に対する自己意識を高めるよう指導してもらいたい。

- ・進路指導部長から「進路総括（中間報告）」について

意見 2 : 依然、求人倍率の高さが伺え、企業の人手不足が浮き彫りとなっており、生徒たちにとっては就職のしやすい状況が続いている様子が喜ばしい反面、どうしても選べる範囲が増えたので、大手への就職、県外企業への就職も多数選べると思いますが、地域の担い手、指導者として根付いてもらえる人が増えると良い。

⇒引き続き、地域産業の担い手になれるような人材育成を目指していく。

- ・工業部から「高校見学会アンケートと出前授業」について

意見 3 : アンケートの人数だと 120 名だが、定員に対しての参加人数の割合はどうであったか？

工業系の学校への興味関心、本校への興味関心は高いという認識でよいのか？

「9. 本校に入学したいか」の問いに対し、40%弱が入学したいとの事で、関心は持っていると思われる。検討中の 60%弱の取り込みが出来るが良い。

最近の SNS 等での発信で、楽しそうな姿、真剣に取り組む姿を目にする事が多く、私自身も楽しみにしている。

⇒秋の高校見学会は、各学科、「機械 40 名」「自動車、電気、電子、建築、土木、各 20 名」で募集、当日の出席率は、機械 82.4%、自動車 95.7%、電気 78.9%、電子 95.0%、建築 76.2%、土木 89.5%、体調不良等で当日欠席もあったが、良い参加率であった。

工業に限らず、専門高校離れが危惧されているなか、少なくとも、今回来校してくれた中学生は、体験を通して興味関心が高まったと回答している。

意見 4 : 一つ提案ですが、今後、実施するアンケート内容に、「岐南工業」を調べる上で SNS を活用しているか、または岐南工業の SNS (インスタ) があることを知っているか。等の、ネットでの反響度が分かる質問があると、今後の取り組み方に反映できると考える。

⇒これからのアンケートに取り入れていく。

6 会議のまとめ

第 2 回学校運営協議会は、文化祭の参観を計画していたが、インフルエンザの感染拡大により書面開催となった。「SNS を利用した学校 PR」について御提案をいただきました。すぐに対応して来年度の入学志願者を増やすことに繋げるよう考えたい。JR 高架下交差点の問題については、少し前進した。本館の改修に合わせ、トイレの見直し、女子トイレの増設と和式から洋式への改修を計画している。第 3 回学校運営協議会では、生徒が学習した 3 年間の集大成である課題研究発表会を見ていただく。来年度の学校運営計画を含めた運営基本方針について、忌憚のない意見と検討を踏まえてよりよい学校運営を目指す予定である。